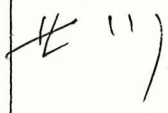


代 表 者


陳 情 報 告 書

令和8年1月27日

会 派 代 表 者 様

呉市議会議員

北川 一清

次のとおり陳情活動をしたので報告します。

1. 視察・陳情期日

令和8年1月20日（火）～22日（木）

2. 調査項目

内閣総理大臣官邸

首相官邸

飯島秘書官に、財政支援について

国会議員会館

寺田衆議員に、カキ事業者支援について

3. 参加議員

北川 一清

（岩原昇、井手畑隆政、沖田範彦も参加しているが、視察日程が異なるため、別途報告を提出する）

4. 随行者

なし

■令和8年度特別交付税について

・要望先

国会議員

寺田 稔	衆議院議員
斉藤 鉄夫	衆議院議員
空本 誠喜	衆議院議員
新谷 正義	衆議院議員
石橋 林太郎	衆議院議員
東 克哉	衆議院議員
平林 晃	衆議院議員
福田 玄	衆議院議員
越智 俊之	参議院議員
三上 えり	参議院議員
西田 英範	参議院議員
宮沢 洋一	参議院議員
森本 真治	参議院議員

総務省

原 邦彰	総務事務次官
出口 和宏	自治財政局長
橋本 憲次郎	大臣官房審議官 (財政制度・財務担当)
神門 純一	自治財政局 財政課長

財務省

吉沢 浩二郎	主計局次長 (地方財政係)
--------	---------------

・陳情日

令和7年1月21日 (水) 10時00分～15時00分

・陳情目的

特別交付税の所定金額 (27億円以上) 確保を要望するため

・陳情内容

令和7年度は、全国トップレベルのかき生産地である呉市において、過去に経験がない規模でのかき大量へい死が発生し、本市の水産業の中核を担うかき養殖業者の経営に深刻な打撃を与えているため、緊急的な対策を実施していることに加え、昨年度に引き続き日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の全設備休止に伴う地域経済への影

響を最小限にとどめるため、国、広島県及び呉市が一体となった産業・雇用対策に全力で取り組んでいるところである。

また、こども医療費助成制度について、所得制限を撤廃し、対象を高校生まで拡充することで、子育てしやすい環境づくりにも取り組んでいる。

さらに、次世代型総合交通拠点の実現に向けた、交通ターミナルや複合施設の整備など、呉駅周辺地域総合開発も実施している。

このような本市の特殊事情や取組をご理解いただき、特別交付税の27億円以上の確保をご配慮いただく要望をした。

■内閣総理大臣官邸

・調査項目 意見交換

・陳情先

内閣参与 飯島 勲 氏

・陳情日

令和8年1月22日 10時～10時30分

・陳情内容

- ・日鉄跡地と休山地下の有効活用について
- ・民生安全補助金の活用について
- ・予算獲得の手法について

・呉市での展開の可能性

- ・予算獲得に際して、当初予算と補正予算を使い分けることの重要性を指摘していただいた
- ・また、まずは調査費の予算化が大切とのご指摘をいただいた



■衆議院議員会館

・調査項目 呉市関係国会議員への要望活動

・陳情先

衆議院議員 寺田 稔 氏

・陳情日

令和8年1月22日 11時～11時15分



・陳情内容

- ・日鉄跡地と休山地下の有効活用について
- ・呉市への産業誘致の考え方について
- ・呉市の大型プロジェクトと財源確保について
- ・カキ大量死問題への継続的支援について

・呉市での展開の可能性

- ・呉市の諸課題をご認識いただき、引き続き予算獲得にご助力いただくことを再認識した

／以上